

歴史と伝統ある

花尾中学校に赴任して

花尾中学校 校長

則松 敬一



令和3年4月の人事異動により、村上校長先生の後任として本校に赴任してまいりました則松 敬一です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

毎年、サマーフェスティバルや運動会・文化祭、また、もちつき大会等、本校の生徒が陣山市民センターを中心とした地域行事に多数参加させていただいていると伺っております。このように様々な体験活動をさせていただくことで、本校生徒が心身共にたくましく成長していることに心よりお礼申し上げます。

さて、花尾中学校は今年で開校九十一年目となります。本年度は、「学力向上」に向けた取組に加え、「豊かな心」や「確かな行動力」を育成する道徳教育に、今まで以上に力をそそいでいきたいと考えております。生徒一人一人の健やかな成長のために、地域と学校がそれぞれの役割を担いながら、太いパイプで結ばれた教育を推進していくためにも、地域の皆様のご協力とご支援をよろしくお願いいたします。

近況報告として、本校の野球部が、10月23日に久留米市で開催された「第17回福岡県秋季少年軟式野球福岡県大会」において優勝し、来年3月に静岡県で開催される全国大会に出場することが決まりました。

また、同日、陸上部も「第36回北九州市中学校女子駅伝競走大会」で4位に入賞し、福岡県大会に出場いたします。その他の運動部・文化部も日々一生懸命に頑張っております。地域の皆様や保護者の皆様の温かいご声援・ご支援に感謝申し上げます。

あじさいカフェテラス

コンサート

遠くモンゴルの「馬頭琴」の調べを心静かに楽しみました!

新型コロナウイルスの第5波が収束に向かう7月25日(日)、地域交流部会の主催するあじさいカフェテラスコンサートを開催しました。

参加者は、約40人で検温、手洗いなどの消毒を励行し、密にならないように椅子を離して配置し、窓も開放して常に換気しながらの開催でした。

今回は、私たちになじみの少ないモンゴルの伝統楽器である「馬頭琴」の調べを馬頭琴奏者の「マンダルフ」さんをお招きして演奏していただきました。

馬頭琴は、千年以上の歴史があり、目を閉じて耳を傾けると大草原が目に浮かぶような独特の音色でした。



マンダルフさんは九州国際大学に留学し、日本在来20年間にライブやコンサート、講演会を開催し馬頭琴の演奏や歌を通じてモンゴル文化を伝える活動をされています。

現任福祉協力員研修会に参加して

福祉協力員 民生委員 馬場 芳子

令和2年11月5日(木)八幡西区生涯学習総合センターでの研修会に参加しました。

九州大谷短期大学(福祉学科長)中村秀一教授による「地域共生社会の実現に向けて」地域における支え合いの重要性について講義を受けました。

地域住民の皆さまと地域における活動を横に繋いでゆく大切さをほかの地域での事例を交えて分かりやすくお話をしていたいただきました。一人暮らしの方、高齢者の方、生活問題などお持ちの方、地域の支え合い、行政の支援、みなさまでつなげ、つなげる実践の時代が来ているのではないのでしょうか?

住民同士が担う活動、住み慣れた地域でお互いに安心して生活が出来るように「福祉とは、すべての人々に共有することであり、支えられることではないかとおもいます。」

心身の健康、地域との繋がりを改めてその大切さを感じさせられました。

社協の福祉協力員、民生委員児童委員、まち協、各団体の見守り、助け合い、話し合いを通じて支援される側の気持ち

ちを考え、活動していくことも大切だと思いました。

支援する側、支援される側、どちらも高齢化の時代になりましたが、寄り添い、支え合い、みんなで安心して暮らせる地域であり続けられと願っております。

インフルエンザの感染を防ぎましょう!



陣山校区社会福祉協議会(保健福祉部会)

ママとも広場にサンタさん来たヨ



12月8日(水)賑やかなクリスマス会を開きました。可愛いサンタさんがいっぱい!サンタさんのプレゼントは、な~にかな?

編集後記

八十五才になり、近頃めっきり歩く速さが遅くなった。先日、街中を歩いていたら、後ろからヒタヒタと迫る足音、一気に私を追い抜いて行った。

よく見ると私と同年配くらいのおばあさんだった! くそっ! 情けない! みなさま方のご感想、ご意見を心よりお待ちしております。

広報部会 比恵島 重樹

